



「自主・協力・創造」～生徒の夢を育む学校～

坂本中学校長 平岡 淳

139人の新1年生が入学し、全校生徒368人と教職員47人で令和5年度の坂本中学校がスタートしました。私は今年度の人事異動で坂本中学校に赴任しました平岡 淳（あつし）と申します。過去に7年間、本校に勤務していた経験があり、この坂本地域には大変ご縁を感じております。今後ともどうかよろしくお願い申し上げます。

さて、4月7日に挙行了しました入学式では、新1年生139名は緊張感の中にも・とした態度で式に臨んでくれました。そして、新入生を代表しての言葉の中には「小学校6年間で高めてきた『そろえる力』『協力する力』『礼儀の力』『安全の力』『学習する力』の5つの力を大切にしながら中学校生活を頑張っていきます。」との力強い語りがあり、この言葉から小学校生活の充実ぶりに触れることができたのと同時に中学校生活への前向きなやる気を強く感じました。



対して、2・3年生を代表して生徒会長が、「僕は今年度の坂本中学校を『アクティブな学校』を目指し、『アクティブな坂中生』にしていきたいと考えています。僕が考えるアクティブには『どんな活動にも活発に一生懸命に取り組む』という願いがあります。これからスタートする坂本中学校の様々な活動に対して、僕もそうですが、全校の皆さんが、自分から主体的に、行動力をもって取り組んで行けるとよいと思っています。一緒に頑張っていきましょう。」と語りました。「アクティブ」「主体的」「行動力」という言葉がキーワードとなり、生徒の活発な活動が生み出されていくことを感じさせる素敵な語りでした。



本校は今年度も「自主・協力・創造」を学校の教育目標として掲げ、取り組んでまいります。自主は「自ら進んで行う生徒」、協力は「責任を果たす生徒」、創造は「鍛え合う生徒」という目指す生徒像をイメージし、生徒一人ひとりが3年間の中学校生活において「社会に出て通用する力」を身に付けてほしいと願い、教職員一丸となって支援してまいります。また、目指す学校の姿は「生徒の夢を育む学校」であり、先ほどの代表者の言葉の中にもあるような生徒のもっている夢や願いを大切に、生徒の主体性ある活動を推進していきたいと考えています。

坂本中学校は地域と共にある学校として、よりよい学校作りを通してよりよい地域作りに貢献して参りたいと思っております。今年度一年間、学校の教育活動にご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。